

第5章 高齡者福祉事業

第1節 生活支援・援護事業

1 高齢者世帯等住宅除雪援助事業

労力的・経済的に自力での除雪等が困難な一人暮らし高齢者、高齢者世帯等に対し、冬季の生活の安全確保及び自立した生活の支援を行うため、最大積雪深に応じた除雪費用の一部を援助しています。

自力で除雪することが困難な高齢者世帯等にとって冬季の除雪は、在宅生活を続ける上で大きな支障となります。今後も、民生委員児童委員と連携して対象者の把握に努め、除雪費用の負担軽減を通じた在宅での生活支援のため、引き続き事業を実施します。

		令和3年度	令和4年度	令和5年度 (見込)	令和6年度	令和7年度	令和8年度
世帯数 (世帯/年)	計画値	64	64	64	65	65	65
	実績値	46	40	45			

2 緊急通報装置貸与事業

日常生活の見守りが必要と認められる在宅の一人暮らし高齢者等に対し、急病や災害等の緊急時に警備会社を通じて親族等の協力員に連絡が届く緊急通報装置の貸与を行っています。

今後も、保健師及び民生委員児童委員等と連携して利用の拡大に努め、在宅の一人暮らし高齢者等への緊急時の初期対応や日常的な見守りができるよう、今後も事業を継続します。

		令和3年度	令和4年度	令和5年度 (見込)	令和6年度	令和7年度	令和8年度
世帯数 (世帯/年)	計画値	45	45	45	50	50	50
	実績値	35	40	45			

3 住宅整備補助事業

高齢者が住み慣れた住宅で安心して自立した生活を送れるよう、要支援又は要介護の認定を受けた方、身体障害者1級・2級、療育手帳Aの方を対象として住宅の改修費の一部を補助しています。

現状では、介護保険による住宅改修の利用申請と同時に申請されるケースが多くなっていますが、今後も、関係機関と連携して高齢者の住宅に係る状況を共有しながら、広報等により制度を周知し、事業利用の促進を図ります。

		令和3年度	令和4年度	令和5年度 (見込)	令和6年度	令和7年度	令和8年度
件数(件/年)	計画値	1	1	1	1	1	1
	実績値	1	2	1			

4 敬老会事業

敬老会を開催して、長年、地域社会に貢献してこられた高齢者を敬愛するとともに、長寿の祝いを贈呈します。

新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止のため令和3、4年度は事業の中止が余儀なくされ、令和5年度は事業を縮小し食事提供を中心に実施しました。

さらなる高齢化の進展に伴い、今後も参加者数の増加が見込まれるなか、共催団体等との協力を得て、事業を継続します。

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
参加者数 (人/年)	計画値	600	600	600	500	500	500
	実績値	中止	中止	485			

5 福祉バス運行事業

健康増進施設（総合福祉センター併設）から無料送迎バスを運行しており、三国・三俣方面、土樽方面、旭原方面、湯沢方面の4コースがあります。

ただし、利用者数が年々減少し、また、利用者が限定的な地域もあることから、事業の適正化を図りながら、移動手段の確保に努めます。

		令和3年度	令和4年度	令和5年度 (見込)	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者 (人/年)	計画値	1,400	1,400	1,400	1,000	1,000	1,000
	実績値	975	909	900			

6 高齢者等路線バス運賃助成事業

運転免許証を保有していない高齢者等を対象として、町内を運行する路線バスを低料金で利用できるよう助成を行っています。

利用する高齢者等の利便性が向上していることから、今後も事業を継続します。

		令和3年度	令和4年度	令和5年度 (見込)	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数 (人/年)	計画値	9,000	9,600	10,200	10,500	10,500	10,500
	実績値	8,310	10,088	10,300			

第2節 施設福祉及び居住支援事業

1 養護老人ホーム

65歳以上で、身体・精神または環境上の理由や経済的理由により、自宅での生活が困難になった方が入所する施設で、入所後も自立した生活が継続できるよう、食事サービス、機能訓練、その他日常生活上必要な支援を行います。

今後も、適切な入所調整を行い、利用ニーズに応じた支援を行います。

		令和3年度	令和4年度	令和5年度 (見込)	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数 (人/年)	計画値	10	10	10	10	10	10
	実績値	10	10	10			

2 軽費老人ホーム

高齢等のため自立して生活することに不安がある方や、身体機能の低下が認められる方で、家族による援助を受けることができない方が入所する施設で、入所後も安心して暮らせるよう、食事サービスその他日常生活上の必要な支援を行います。

入所希望者が多いことから、必要な支援を継続します。

		令和3年度	令和4年度	令和5年度 (見込)	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数 (人/年)	計画値	40	40	40	40	40	40
	実績値	37	33	40			

3 有料老人ホーム等設置状況の把握

有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅が増加し、多様な介護ニーズの受け皿となっている状況を踏まえ、居住支援の一環として、県と連携してこれらの設置状況を把握します。また、有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の質の確保を図る観点から、居宅サービス等の提供状況の把握や要介護認定の過程等で未届けの有料老人ホームを確認した場合は、県への情報提供を行います。

なお、特定施設入居者生活介護の指定を受けていない有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅は、本町にはありません。

第3節 活動支援事業

1 老人クラブの活動支援

老人福祉の増進を目的とする事業の振興を図るため、老人クラブ及び老人クラブ連合会の運営費を補助し、活動を支援しています。

老人クラブ組織は、高齢者自身が地域社会における役割を見出し、生きがいをもって積極的に社会に参加していくための重要な基盤ですが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、事業の実施が制限され、会員数の減少が続いています。

今後も、会員数と団体数の維持と確保に向け、会員募集等について広報の周知を図るなど、今後も本事業を継続し、支援を実施します。

2 就業支援

シルバー人材センターの機能充実を図り、高齢者の就業機会の拡大を図るとともに、就業機会の確保に資する技術や技能の獲得を支援します。

今後も、感染症への対応など、関係機関との意見交換及び連携を進めながら、働く意欲のある高齢者の生きがいや活躍の場の確保に資するよう、就業機会の創出に向けて本事業を継続します。

